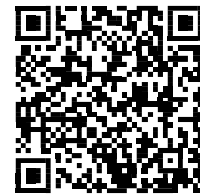


～品川区で地域課題・行政課題の  
解決を図る事業の募集・助成～  
令和8年度  
ウェルビーイング・SDGs推進ファンド  
募集説明会

※実施要領等はしながわシティラボホームページから  
ダウンロードしてください。

[https://shinagawa-citylab.jp/wellbeing\\_and\\_sdgs](https://shinagawa-citylab.jp/wellbeing_and_sdgs)

ウェルビーイング・SDGs推進事業実行委員会事務局  
2026年6月



1

## 本日の流れ

1. 品川区のSDGs推進について
2. しながわシティラボについて
3. ウェルビーイング・SDGs推進ファンドの概要
4. 助成金交付申請書の記載方法
5. 採択後について

2

## 品川区のSDGs推進について

「SDGs未来都市」  
「自治体SDGsモデル事業」  
：令和6年度に内閣府よりW選定

品川区が「SDGs未来都市」および  
「自治体SDGsモデル事業」にW選定されました

品川区はSDGsの達成に向けて優れた取り組みを提案する都市として、内閣府から2024年度の「SDGs未来都市」に選定されるとともに、中でも特に先進的な取り組みを行う「自治体SDGsモデル事業」にも選定されました。令和6年5月23日には、2024年度SDGs未来都市等選定証授与式が開催され、品川区長が選定都市を代表して所信表明を行いました。



⇒「品川区SDGs未来都市計画」の策定

テーマ：ウェルビーイングの視点から

～子どもとともに成長する新時代のSDGsしながわ～

⇒「子ども」・「産」・「学」・「官」による共創

3

## 品川区のSDGs推進について

・品川区を取り巻く現状

品川区：

区民ニーズや地域課題が多様化・  
複雑化する中、行政のみで課題  
解決を図ることには限界がある



スタートアップ企業や地域団体等：  
社会課題解決に挑戦中だが実証  
資金不足が大きな壁

4


# 品川区のSDGs推進について

## 子どもとともに創るウェルビーイングシティしながわ


子どもの柔軟な発想力と多様なステークホルダーの力をまちづくりに取り入れることで、既存の取組に磨きをかけるとともに、常識に捉われない新時代のSDGs推進都市を目指す

### 三側面の取組


**経済**  
ビジネス人材育成  
活躍フィールドの醸成



**社会**  
在宅子育ての充実  
誰一人取り残さない教育  
子ども・若者の居場所づくり



**環境**  
子どもから始まる行動変容  
循環型社会の推進  
ZEBやEVの普及



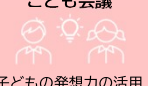


### 統合的取組

**しながわSDGs共創  
推進プラットフォーム  
/しながわシティラボ**


産学官連携の推進

こども会議



子どもの発想力の活用

ウェルビーイング・  
SDGs推進ファンド



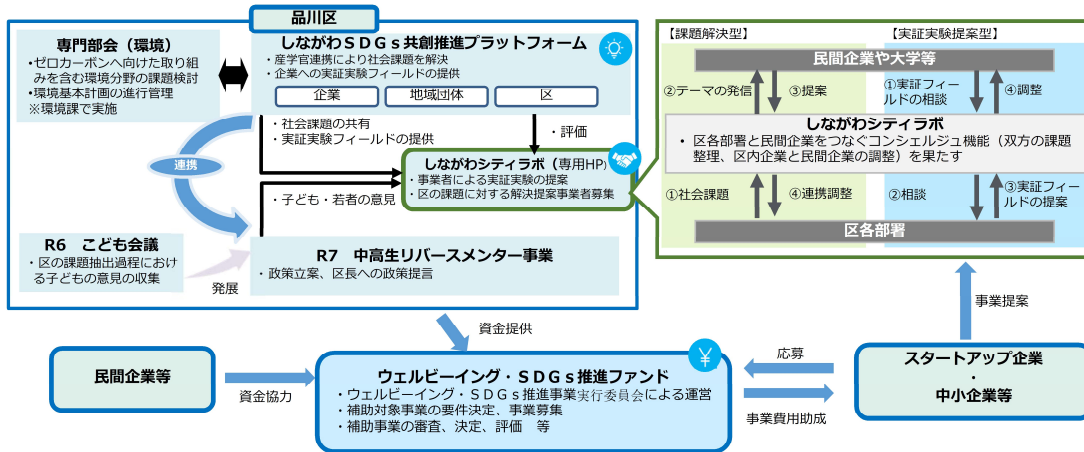
民間資金の活用

三側面の取組と統合的取組の相乗効果により

**ウェルビーイングシティしながわ**の実現を目指す

# 品川区のSDGs推進について

## 統合的取組全体スキーム



出典：SDGs 未来都市計画



# しながわシティラボについて

## ・実証実験事例（令和7年度10件）

### ◆課題解決型

No	事業名	所管課	解決を目指す社会課題
1	中小規模建物への脱炭素化サービスの普及による地域社会のゼロカーボン化の促進に関する実証実験	環境課	中小企業における脱炭素化の推進
2	中小企業向け「AI電気相談所」設立による再エネ導入・脱炭素経営促進プロジェクト ※ウェルビーイング・SDGs推進ファンド選定事業	環境課	中小企業における脱炭素化の推進
3	生成AIを活用した予算編成・行政評価実施の実証実験	デジタル推進課	生成AI活用による行政業務自動化の実証実験
4	生成AIを活用した電話の実証実験	デジタル推進課	生成AI活用による行政業務自動化の実証実験

### ◆実証実験提案型

No	事業名	所管課	解決を目指す社会課題
1	紙コップ等のリサイクルによるごみの減量化およびリサイクル促進に関する実証実験	品川区清掃事務所	リニアエコノミーからサーキュラーエコノミーへの転換によるゼロカーボン化の促進
2	避暑シェルターにおける熱中症対策の効果測定および実証実験	総務課	区民の熱中症予防・対策
3	循環型都市農業を通じた地域交流プロジェクト	地域活動課	都市のあらゆる場所で実現可能な、都市型菜園による新たな農業及び多世代交流の実現
4	「フレイルAI計測サービス“AILE”」に関する実証実験	高齢者地域支援課	シニアのQOL・幸福度を上げるとともに、家族の介護負担や社会福祉負担の最小化
5	こども素材センター～未来用資源を活かす地域循環型プレイラボ～	地域活動課	地域の未来用資源（廃材等）を活かした循環型共創の仕組み構築
6	ジョブトランジット(LINEからの申込による教育・就労支援の取組み)の周知による実証実験	子ども家庭支援センター	子育てと仕事の両立に悩むシングルマザーの就労機会の確保

9

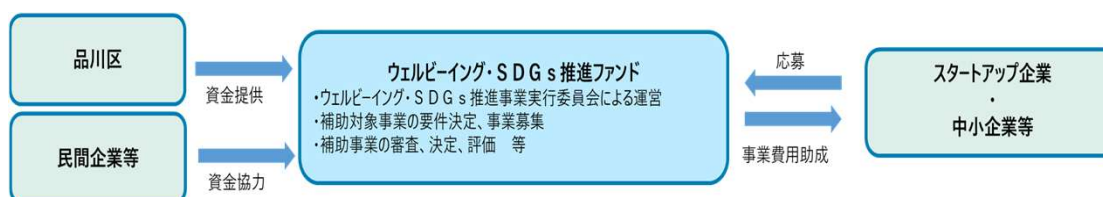
# ウェルビーイング・SDGs推進ファンドの概要



## ウェルビーイング・SDGs推進ファンド



- ・実施主体：**ウェルビーイング・SDGs推進事業実行委員会**
- ・SDGsに資する地域課題・社会課題を解決するスタートアップ企業や中小企業、団体等のプロジェクトに対して費用の一部を助成することで、事業のPoC/実証実験等を支援



10

# ウェルビーイング・SDGs推進ファンドの概要

## ・募集期間

6月1日（月）  
～6月30日（火）午後5時

## ・支援内容

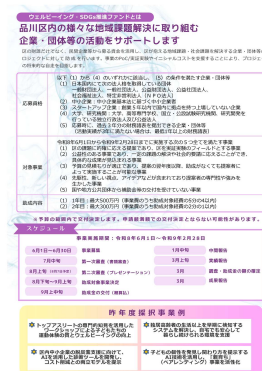
助成金額最大 **500万円**

（助成対象経費の**5分の4**以内）

## ・スケジュール（予定）

（事業実施期間：2026年6月1日～2027年2月28日）

7月中旬	8月7日	8月下旬～ 9月上旬	9月上中旬	1月中旬	3月上旬	3月	3月
第一次審査 （書類審査）	第二次審査 （プレゼン テーション）	助成対象 事業決定	助成金交付 （概算払）	中間報告	実績報告	調査 助成金額確定	成果報告



# ウェルビーイング・SDGs推進ファンドの概要

## ・申請できる企業・団体等：(1)から(4)のいずれかに該当し、(5)を満たす

### (1)日本国内にて次の法人格を取得している団体

一般財団法人、一般社団法人、公益財団法人、公益社団法人、社会福祉法人、特定非営利法人

### (2)中小企業：中小企業基本法に基づく中小企業者

ただし、発行済株式の総数又は出資金額の2分の1以上が同一の大企業の所有に属している会社、大企業の役員を兼ねている者が役員総数の2分の1を占めている会社は含まないものとする。

### (3)スタートアップ企業：創業5年以内で国内に拠点を持つ上場していない企業に限る。

### (4)大学、研究機関：大学、高等専門学校、国立・公設試験研究機関、研究開発を行っている独立行政法人及び公益法人

### (5)応募時に、過去3年分の財務諸表を提出できる企業・団体等

（活動実績が3年に満たない場合は、最低1年以上の財務諸表を提出できる企業・団体等に限る）

## ウェルビーイング・SDGs推進ファンドの概要

### ・対象事業：次の5つすべてを満たす事業

- (1) 区の課題に的確に応える提案であり、区を実証実験のフィールドとする事業
- (2) 公益性のある事業であり、一定の課題の解決や社会的要請に応えることができ、具体的な成果が見込まれる事業
- (3) 予算の見積もりが適正であり、**提案の翌年度以降、助成がなくても提案者によって実施することが可能な事業**
- (4) 先駆性、新しい視点、アイデアなどが含まれており、提案者の専門性や強みを生かした事業
- (5) 国や地方公共団体から補助金等の交付を受けていない事業

13

## ウェルビーイング・SDGs推進ファンドの概要

### ・審査方法

- 第一次審査（書類）および第二次審査（プレゼンテーション）

### ・審査基準

- 事業目的（必要性）

- 内容（有効性）

- 実施体制

- 成果：適切なアウトカム指標の設定、区全体への展開・効果波及

- コスト

- 将来性：助成終了後の事業の継続性

アウトカム指標とは：

実施した事業の結果、区民や地域社会にとってどのような効果があったのかを数値で表すための指標

継続性：

助成終了後（翌年度以降）は、自走していくことが前提

14

## ウェルビーイング・SDGs推進ファンドの概要

### ◆ 2024(令和6)年度の選定事業

#### -拠点型テーマ発見コミュニティの運営

子どもにとって、学校・家庭・塾以外の恒常的な居場所づくりで世代間交流や活動の幅を広げ新プロジェクトを創出

#### -目黒駅前ウェルビーイングupプロジェクト

孤独を感じるシニアや若者、子育て世帯向けに目黒駅前での各種イベントを通じた顔の見える世代間交流機会を創出

#### -こみゆにていふらざ八潮をめぐるリジェネラティブなまちづくり

八潮の自然環境を活かした三世代が集うことができる場を、既存の資源を再利用して創出

#### -教育版Minecraftで目指すSDGsシティしながわ

教育版Minecraftを活用し、大人と子どもたちが一緒にSDGsや社会課題について学びあう機会を創出

15

## ウェルビーイング・SDGs推進ファンドの概要

### ◆ 2025(令和7)年度の新規選定事業

#### -中小企業向けAI電気相談所設立プロジェクト

区内中小企業の脱炭素支援に向けて、AIを活用した診断ツールを開発。電気やガスの明細書をもとに、AIがCO<sub>2</sub>排出量と電力コスト推移を自動可視化しコスト削減との両立モデルを提示。

#### -高齢者ヒヤリハットサポート事業

独居高齢者の生活異常を早期に検知するシステムを開発・検証し、自宅でも安心して暮らし続けられる環境づくりを支援。

#### -「子どもの強み」をAIで発見!? 品川Style親育ち講座

スマートフォン（動画撮影）を使って子どもの個性を発見し、その子一人ひとりにあった関わり方を提示できるAI技術を使う体験会および「親育ち」（ペアレンティング）講習会を実施。

#### -スポ超式・運動神経向上プロジェクト

##### ～「運動音痴」をなくす！次世代キッズスクール創設に向けた実証事業～

イベント・ワークショップを通じ、参加児童の運動能力や自己肯定感の変化を測定・分析。取得したデータに基づき、キッズスクールの持続可能な運営体制を検証・分析。

16

# 助成金交付申請書について

様式1  
 クエンシーイング・SDGs推進事業実行委員会 向け  
 クエンシーイング・SDGs推進ファンドを活用した助成金交付申請書  
 助成金の交付を申請します。

申請書に記入する金額は、すべて「円」で記入してください。

1 企業・団体の概要

法人番号			
企業名称			
フリガナ			
代表者氏名	姓	名	氏名
所在地	〒		
事業内容			
設立目的	京産会連合		
事業内容			
活動エリア(国内・国外)			

2 申請責任者

氏名	〒
連絡先	〒

3 国や地方公共団体(品川区を含む)から補助金等の交付を受けている事業は対象外(参照)実施要領 7. 対象となる事業 (5)国や地方公共団体から補助金等の交付を受けていない事業

ア 7 収支予算書 (C) と同額

様式1	7 収支予算書	
経平案(A)	円	
助成金の総額(B)	円	
助成申請金額(C)	円(千円未満切捨て)	

イ 可能な限り具体的に記載

ウ 確実に連絡がつく連絡先を記載

エ 【注意】国や地方公共団体(品川区を含む)から補助金等の交付を受けている事業は対象外(参照)実施要領 7. 対象となる事業 (5)国や地方公共団体から補助金等の交付を受けていない事業

# 助成金交付申請書について

様式1  
 4 申請書の目的・内容

事業目的

SDGs目標

実施内容

事業効果(期待している効果)

対象者

事業内容(実施内容)

事業費(申請金額)

オ 事業内容をイメージできる事業名

カ 提案事業で解決を目指す社会課題(例) 地域公共交通のさらなる利便性の向上 中小企業における脱炭素化の推進 ※区発信課題に限定しません。

キ どのような課題を解決するのか、なぜ課題ととらえているのか。根拠となるデータと併せて記載。  
 例)品川区において、●●の割合が●%であり、都全体と比較して大きく、●●という課題がある。●●という点で新規性・独自性がある本事業により改善を図り、●●な状態を目指す。  
 <審査基準> ①事業目的(必要性)  
 ・事業の目的が明確で、ファンドの目的に合致しているか。  
 ・地域ニーズや地域課題、社会課題を正確に理解し、課題に対する具体的な解決策が示されているか。  
 ・SDGsに資する事業であるか。

ク ターゲット層・アプローチ方法

## 助成金交付申請書について

様式1  
⑤ 見解的に実施する内容(概略)を記載して記入

実施内容	
------	--

7

実証する内容の記載。  
実施する事業を具体的にイメージできるように記載すること。  
事業目的との整合性を要確認。  
(図等を使用しても差し支えない。)  
< 審査基準 > ②内容 (有効性)  
・事業の内容が具体的で、目的と整合したものになっているか。

3

19

## 助成金交付申請書について

様式1  
5 申請事業の計画・実施内容 申請書の提出期間は令和7年6月から令和8年2月まで  
①事業計画・スケジュール

計画・期間	計画	実施場所	担当(人)
	(目的・内容・目的・事業・成果等)を具体的に記述し、計画・期間・実施場所・担当(人)を記入する。	実施場所	担当(人)
		実施場所	担当(人)

② 実施体制

実施体制	実施体制での主な役割分担	氏名
企業・団体の実施体制		
連携先	企業・団体名等	連携先の内容
連携先		

7

企画から成果確認まで、具体的にスケジュールを記載。  
< 審査基準 > ②内容 (有効性)  
・事業計画・スケジュールが具体的で、実現可能なものになっているか。

7

・企業団体内部での体制を記載  
・連携先の名称と連携内容、状況 (連携済、調整中等)  
・「経営分析資料」を提出  
< 審査基準 > ③実施体制  
・実施体制 (財務状況、人材、技術等) や責任体制が明確であり、計画的な事業実施が期待できるか。

4

20



## 採択後について

### ・ 本ファンド事業を活用した事業である旨の記載

成果物には「令和8年度ウェルビーイング・SDGs推進ファンドを活用した事業」である旨を明記

### ・ 事業の実施および経過の報告

助成金交付申請書に沿って、提案事業者として事業を遂行すること

品川区各部署との調整を希望する場合は事務局へ依頼すること

中間報告や実施状況確認依頼時にはすみやかに対応すること

### ・ 実績報告

実績報告（3月上旬締切予定）によって助成対象経費および助成金額を確定

概算払い額が確定額を上回っている場合は、すみやかに返還が必要

※助成金交付申請書に沿って、事業実施期間内に支出した経費が助成対象

23

## 参考資料

### ・ 関係リンク先

#### - 「しながわシティラボ」専用ホームページ



<https://shinagawa-citylab.jp/>

- ・しながわシティラボへのご提案
- ・ウェルビーイング・SDGs推進ファンドへの申込
- ・しながわSDGs共創推進プラットフォーム会員申込
- ・品川区SDGs宣言

#### - 「品川区SDGs未来都市計画」



<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/PC/kuseizyoho/sdgs/20241021084421.html>

24